

若草



恵庭市立若草小「学校だより」
令和8年1月26日(月)第11号



★学校教育目標★

- よく考える子
- 思いやりのある子
- 最後までやりぬく子
- すすんで体をきたえる子

節分に思う～竹の節(好き)を増やす

令和8年も既に1か月が経とうとしておりますが、今年もよろしくお願い申し上げます。冬休み中も大きな事故などなく、15日にみんな元気よく登校している様子を見て、私も自然と笑顔になりました。——4節の始まりです。

もうすぐ「節分」

——などと年始のような挨拶をしているうちに、来週からもう2月。3日は「節分」で、4日から暦の上ではもう春です。

節分「マメ」知識 「節分」＝立春の前日。本来は立夏・立秋・立冬の前日も「節分」だが、現在は春の節分だけが風習として残っている。季節の変わり目には「邪気」が生じると考えられ、それを追い払う意味で豆まきが行われている。

※豆を「魔滅(まめ)」と書き表し、「豆で鬼(魔)を滅ぼす」という語呂合わせから豆まきをするようになったという説も。

昔はすべての季節で「節分」と言っていたことから、今以上に季節の変わり目(節目)を大切にしていたことがうかがわれます。

「竹、即(すなわ)ち節」と書きますが、「節」といえば竹が連想されます。

竹は1日に1m以上も伸びることがある、とても生長の早い植物です。冬休み明けの子どもたちを見ていると、「背が伸びたな」と思うことが多々あります。まさに子どもたちは、竹と同じようにすくすくと成長しているのです。

雪が降ると、竹は雪の重みで地面に頭まで擦りつけられますが、体を「くの字」に曲げ、雪の重みや厳しい風雪にも耐え抜き、さらに強い竹へと生長します。竹が高く伸びながらもしなやかな弾力性を持ち、重い雪をも跳ね返してしまうのは、たくさんの「節」があるからなのでしょう。

人口減少・超高齢時代・温暖化・AIの進化等々、予測困難な社会になると言われている未来。そしてその時代を生きることになる今の子どもたち。

今後立ちはいだかるであろう困難や辛いことにも負けず、それらを乗り越えていけるような強い心と体を養っていきたいと考えており、その思いは新年度の学校経営の重点目標にも掲げています。

子どもたちが未来を生き抜くうえで、私がイメージする「強さ」とは、鋼鉄のように跳ね返すような頑丈なものではありません。竹のように、逆境を受け止めながらも柔軟に跳ね返す「しなやかな強さ」です。最近では「レジリエンス」(困難な状況



にもしなやかに対応し、回復・復元す(校長・佐藤 倫夫 力)という心理学用語がよく使われています。

小学生段階は、竹の「節」をたくさん増やす時期であると考えます。子どもたちの「好きなこと・興味・関心」を増やしていきたいものです。「好き」を見出した人は、逆境にも強いと考えるからです。

子どものたくましい成長を願いながら邪気を払い、そんな節分にしていだけたらと思います。

感謝！～学校評価:自由記述欄の「褒めっせーじ」①

♥子どもが先生のことを好きなのが、親としては見て嬉しです。♥養護教諭の先生からのご連絡がいつも丁寧で助かります。♥先生はサッカーがうまいんだよ！など、家で担任の先生の名前をよく聞きます。子どもたちとたくさん関わってくれてるのが伝わり、安心しています。♥他の学年やクラスの先生も、子どもの名前や顔を覚えてくれているのが嬉しです。♥先生もお友達も大好きで、毎日学校が楽しいと言って喜んで学校に通っているのが嬉しです。♥不安しかなかった1年生の時に先生にかけていただいた、たくさんの前向きな言葉はどれも、一生忘れられないくらい嬉しかったです。

★ありがたい言葉の数々に、こちらこそ感謝の気持ちでいっぱいです。なお、ご意見・ご要望に対しての回答は、後日学校だより特別号にてお伝えしたいと考えております。



▶冬休み明けすぐの土曜日、残務をやらねばと思って学校に向かうと、3年生のある男の子とバツリ出くわしました▶彼はます元気よく「おはようございます!」、そしてそれに続けて「校長先生、仕事がんばってください!」と爽やかに言ったのです。私はとても嬉しい気持ちになりました。そしてその後、こう考えました。「私が小3の頃、そんな言葉をかけることはできなかっただろう」と。——そして若草小には立派な児童がいるのだ、と誇らしく思った私でした▶昨年末の保護者アンケートで、「どのような子に育ってほしいとお考えですか」という質問をしました(新年度の学校経営方針に反映させたいと考えています)。その結果、圧倒的に多かったのが「思いやりある子/相手の気持ちを考えられる子/人に優しくできる子」でした▶赤ちゃんは生まれてから数年は、「100%自己チュー」です。相手のことを思いやる感情など持てるはずもなく、それは後天的に養われるものです。言い方を換えれば、「自分100%」の数字を減らし、「相手のことも考える%」を増やすのが大人になることだと思うのです▶小3の彼のような言動の素晴らしさを褒めて広げ、真の意味での「大人」を育てていきたいと考えています。

参観日・学年懇談のお知らせ

2月9日より、今年度最後の参観日が行われます。お忙しいことと思いますが、ご参観いただき、子どもたちの1年間の成長を感じていただけたらと思います。

- ・保護者証・上靴・外靴を入れる袋をご持参ください。
- ・冬期間はグラウンドへの駐車はできませんので、お車以外でのご来校をお願いいたします。

○2/9(月) 13:25…1年 14:15…6年
○2/10(火) 13:25…わかば・2年 14:15…4年
○2/12(木) 13:25…3年 14:15…5年

冬の交通安全について

恵庭市は冷え込みが厳しく、歩行者も乗用車も路面が大変滑りやすく、注意が必要です。また、年明け以降の降雪で路肩の雪のかさが増し、見通しのきかない箇所が多く、特に交差点の横断時の急な飛び出しは大変危険です。ご家庭でも冬型事故の未然防止に向け、今一度交通ルールや冬の危険性などご指導ください。

お手伝いありがとうございます

CS（コミュニティ・スクール）事業で、スケート授業と5年生家庭科（ミシン実習）において、授業支援をしていただいています。多くの方に声を掛けられたり教えていただいたりして、子どもたちもたいへん喜んでいきます。ありがとうございます。新たに地域人材バンクにご登録いただける方は以下にご連絡ください。

若草小・柏陽中学校運営委員会 学校支援部
0123-33-7101 若草小教頭または河上

卒業証書授与式

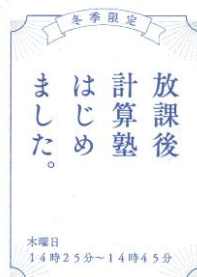
今年度の卒業証書授与式については、以下の日程で執り行います。卒業生保護者の皆様には、後日改めてご案内いたします。駐車場がないため、ご足労をおかけいたしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。また、今年度も在校生を代表して5年生も参加します。

3月19日(木)

8:15～	8:30	卒業生・在校生登校
8:30～	8:45	保護者来校（開場）
8:50～	9:10	写真撮影
9:30～		卒業生入場
9:35～	11:05	卒業証書授与式
11:30～		卒業生見送り

2月の行事予定

日	曜	給	学 校 行 事 等
1	日		スケートリンク開放
2	月	○	読書週間②(～6日) PTA 交通安全指導 柏陽中入学説明会6年 スケート学習 マザーグースおはなし会
3	火	○	スケート学習 スケートリンク close マザーグースおはなし会
4	水	○	マザーグースおはなし会
5	木	○	金曜日課 放課後計算塾 マザーグースおはなし会
6	金	○	木曜日課5時間授業 跳び箱週間(～13日) マザーグースおはなし会
7	土		
8	日		
9	月	○	参観日(1・6年)
10	火	○	参観日(2・4年・わかば) わかば学級レク
11	水		建国記念の日
12	木	○	参観日(3・5年) 放課後計算塾
13	金	○	2～3月の帰宅時刻 は午後5時です
14	土		
15	日		
16	月	○	
17	火	○	1年;朝の読み聞かせ
18	水	○	
19	木	○	児童会役員選挙 児童会⑦(反省)／選管③ 2年;朝の読み聞かせ 放課後計算塾
20	金	○	
21	土		
22	日		
23	月		天皇誕生日
24	火	○	
25	水	○	ぐりぐら
26	木	○	書記局認証式 6年5時間授業 放課後計算塾
27	金	○	6年5時間授業
28	土		



放課後の20分間を利用して算数の計算領域の補充学習を始めました。短期集中型の補充学習です。

やる気と学力ともに伸ばしていければと考えています。

